

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
31208	心のはたらき Psychology	竹重 幸		基礎	2	選択	1・2年前期

**科目の概要**

心理学の講義では、人間の多様性を理解し、さまざまな場面や組織のなかでの人間関係を構築できる思考や、人間関係のトラブルやストレスに対して解決・レジリエンス能力を養成します。日常に関わる人たちの心のはたらきを 知ることは必要不可欠です。そこで、自己と他者のこのころについて理解を深めることを目指します。 自分を知る

人間関係の構築について 人間関係におけるストレス対処について 働くということ（援助要請力）についてさまざまな心理学の分野から検討します。内容はみなさんの様子を見て進めますので、変更はあります。

学修内容	到達目標
人間の心理に関する基礎的事項について学ぶ。 カウンセリング理論および技法について学ぶ。 青年期の諸問題とその対応について学ぶ。 多様な場面で人間関係を築く大切さを知る。 人間関係のトラブルについて解決能力を養成する 社会人基礎力を養成する。	人間の心理に関する基礎的事項を説明できる。 カウンセリング理論および技法を説明することができる。 青年期の諸問題とその対応を説明することができる。 自分と他者を生かす人間関係の築きかたを理解する。 人間関係のトラブルを理解し、解決能力を身につける。 社会人基礎力を養成する。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す 力	主体性	技術（学習）の習得のために自ら練習することができる。
	働きかけ力	助けてほしいときに素直に他者に求めること、及び助けることができる。
	実行力	期限内に最後までやり遂げることができる。
考え抜く 力	課題発見力	ものごとを客観的に捉える力と常に問題意識をもつことができる。
	計画力	常に期限内に課題を完成させる習慣を身につけることができる。
	創造力	オリジナリティな思考（発想）をもち、多角的なものの見方ができる。
チームで働く 力	発信力	聞き手にわかりやすく伝えることができる。
	傾聴力	自己主張だけではなく、人の話を聴くことができる。
	柔軟性	多様性を理解できること。異なる意見や価値観に対応することができる。
	状況把握力	自己の課題遂行のみではなく他者性になることができ、協同作業を円滑に進めることができる。
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	ストレスに対応する方法を知っている。

**テキスト及び参考文献**

よくわかる臨床心理学 [改訂新版] / ミネルヴァ書房 / 2009年 ; 下山晴彦 (著)

**他科目との関連、資格との関連**

学修上の助言	受講生とのルール
毎回の講義で少なくとも一つは、情報収集する。意識を持って参加してください。そのために、自分の言葉でまとめる習慣をつけてください（ノートを持ってくる）。	30分以上の遅刻が2回で1回の欠席とします。期限内に課題提出することを徹底します。 （小テスト以上に課題提出を評価します）

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		40	①	✓	人間の心理に関する基礎的事項を説明できる。 カウンセリング理論及び技法を説明することができる。 青年期の諸問題とその対応を説明することができる。 自己と他者を生かす人間関係の築きかたを理解する。 人間関係のトラブルを理解し、解決能力を身につける。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
		レポート		50	①	✓	授業の振り返り 次週授業の予習 に関するレポートを提示します。 (内容は学生の理解度によって決定します)
					②	✓	
					③		
					④		
					⑤		
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)			①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	出席のルールを守る ・ 6回以上の欠席は0判定となる。 ・ 30分以上の遅刻は、2回で1回の欠席となる。 (30分以内の遅刻は遅刻) (実行力)期限内に最後までやる遂げることができる (課題発見力)ものごとを客観的に捉える力と探究心がある (創造力)オリジナリティな思考(発想)をもち、多角的なものの見方ができる (発信力)聞き手にわかりやすく伝えることができる。 (傾聴力)人の話を聴くことができる (規律性)集団のルールを守ることができる (主体性)学習の習得のために自ら情報収集することができる		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価 割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>(S) 以下について9割以上理解できている。 (A) 以下について8割以上理解できている。 人間関係の心理に関する基礎を理解・説明できる カウンセリング理論および技法を説明することができる 青年期の諸問題とその対応を説明することができる。 自分と他者を生かす人間関係の築きかたを理解する。 人間関係のトラブルを理解し、解決能力を身につける</p>	<p>(B) 以下について7割以上理解できている。 (C) 以下について6割以上理解できている。 人間関係の心理に関する基礎的事項を説明できる カウンセリング理論および技法を説明することができる 青年期の諸問題とその対応を説明することができる。 自分と他者を生かす人間関係の築きかたを理解する。 人間関係のトラブルを理解し、解決能力を身につける</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション心理学とは	講義 ワーク	初回は理解度を図らない。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
2週 /	性格と個人差の心理学自己概念	講義 ワーク	性格は変えられるかどうつくられるかを理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
3週 /	感覚・知覚・記憶	講義 ワーク	錯覚・感覚・知覚の加齢による変化、記憶と忘却について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
4週 /	発達心理学	講義 ワーク	人が生まれてから死ぬまでの発達課題について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
5週 /	発達心理学	講義 ワーク	発達障害について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
6週 /	社会的行動の心理学	講義 ワーク	他者のこころがわかる / コミュニケーションについて理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
7週 /	社会的行動の心理学	講義 ワーク	人を助ける、助けてもらう意味について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
8週 /	社会的行動の心理学	講義 ワーク	人を傷つける、攻撃の心理について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。(提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	行動と学習	講義 ワーク	人はなぜそのような行動をするのか理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。 (提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
10週 /	臨床心理学	講義 ワーク	精神分析について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。 (提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
11週 /	臨床心理学	講義 ワーク	行動療法について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。 (提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
12週 /	臨床心理学	講義 ワーク	家族療法、ブリーフサイコセラピーについて理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。 (提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
13週 /	精神保健学	講義 ワーク	さまざまな精神疾患について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。 (提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
14週 /	生きること / 死をめぐる心理臨床	講義 ワーク	生まれない命、死の受容について理解することができる。	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。 (提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性
15週 /	まとめ	講義 ワーク	まとめと小テスト	予習：次回のテーマについて、テキストを読み込む。 復習：毎回の課題を提示する。 (提出)	90	課題発見力 発信力 傾聴力 主体性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力